

令和8年度 主な新規事業着手箇所一覧

(急傾斜地崩壊対策事業)

地区名	箇所名	事業概要	全体事業費	完成目標年度	期待される成果	事務所
ヒシヤクダ 柄杓田(D)地区	キタクユウシユウキジ 北九州市門司区	法枠工+鉄筋挿入工 A=3,800㎡	約10億円	令和17年度	本箇所は、過去に発生した斜面の表層崩壊の跡が見られ、今後の大雨等により斜面崩壊が発生するおそれがある。 斜面下方には人家や市道が存在するため、崩壊防止施設の施工により、がけ崩れによる被害の軽減が図られる。	北九州市土整備事務所
カミフジマツ 上藤松1丁目地区	キタクユウシユウキジ 北九州市門司区	待受式擁壁工 L=150m	約10億円	令和17年度	当該箇所は、過去に発生した斜面の表層崩壊の跡が見られ、今後の大雨等により斜面崩壊が発生するおそれがある。 斜面下方には人家や市道が存在するため、崩壊防止施設の施工により、がけ崩れによる被害の軽減が図られる。	北九州市土整備事務所

※ 本表は、全体事業費2億円以上の新規事業着手箇所を記載しています。

※ 事業概要、全体事業費及び完成目標年度は事業着手時点の見込みであり、今後事業を展開する過程で変動する場合があります。